

News Release

2022年4月19日
東京大学 松尾研究室
株式会社日本政策投資銀行

「ソフトインフラレポート ～DXの本質と産業変革に向けた提言～」を発行 -東京大学松尾研究室と相互協力-

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、このたび、東京大学松尾研究室（以下「松尾研究室」という。）と共同で「ソフトインフラレポート ～DXの本質と産業変革に向けた提言～」を発行しました。

DBJと松尾研究室は、日本における産業全体のデジタル・トランスフォーメーション（以下「DX」という。）のあるべき姿に向けた戦略的な協働を推進しており、当レポートは、人工知能（以下「AI」という。）研究における第一人者である東京大学大学院松尾豊教授の助言に基づき執筆したものです。

当レポートでは、第一に、事業者がDXを推進する上での課題、AIをはじめとする要素技術、DXの本質並びにDX人材の育成及び登用の可能性等を俯瞰しております。

その上で、産業規模のDX推進に向けたパートナーシップ構想、日本の特性を活かした分野選定及びその先駆けとなる取り組み事例を交えながら、「ソフトインフラ構築を通じた産業変革」を提言しております。

当レポートについて、東京大学大学院松尾豊教授は、以下のようにコメントしています。

「昨今のAI、特にディープラーニングの技術発展は目覚ましく、今後これらの技術を活用した企業規模・産業規模のDXが進展することは疑いようがない。実務に携わる全ての方々にとって、当レポートがDXへの理解を深める一助となることを期待します。」

当レポートをご希望の方は、DBJウェブサイト「[調査研究レポート](#)」に掲載しておりますのでご参照ください。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後も日本企業の競争力強化に向けた産業支援に積極的に取り組んでまいります。

【お問い合わせ先】

企業金融第2部 テレコム班 電話番号 03-3244-1660